〔別紙2〕

鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金【交付申請書・実績報告書】 提出書類チェックリスト

このチェックリストは、交付申請書(実績報告書)の記入等の誤りや添付書類のもれを少なくし、 修正等の事務手続きを軽減するために留意事項等をまとめたものです。

適切な補助金関係事務に対しご協力をお願いします。

提出書類		チェック欄	
書類名	留意事項	申請者	県
① 交付申請書	・交付申請額は補助対象経費×補助率で求めた数字(上限額以内)を円単位で記載してください(一部事業は千円未満切捨て)。		
② 様式1号(事業計画書)	・補助事業に伴う発注はできる限り県内事業者にして頂くようお願いしています。 ・他の補助金等の活用を予定している場合、その名称および助成元の団体名等を記載してください。		
③ 様式2号(収支予算書)	・積算内訳には積算根拠や経費の内訳をなるべく 詳しく記載してください。書ききれない場合は別様と しても構いません。		
④ 様式4号 (仕入控除税額確定報告書)	・額の確定後、仕入控除税額の確定額を報告する 場合のみ。		
⑤ (別紙様式)申請者活動 状況調	・公募展・コンクール等挑戦支援事業は提出不要。		
⑥ (別紙)高校生以下の出 演者名簿	・次世代活動者育成事業(出演者中、高校生以下の実参加人数が30人以上である事業)の場合のみ、実績報告時に添付。		
過去に実施した同種事業 (直近3回)の事業内容及 び収支決算の状況が分 かる資料	・(1)次世代活動者育成支援事業、(2)地域における中学生等の文化活動推進事業、(3)若年層のための公募展・コンクール開催支援事業において、過去に同様の事業を実施している場合のみ。		
⑧ 公募展・コンクール(講習会)等の開催要項等	・(5)公募展・コンクール等挑戦支援事業のみ。・概要が分かる開催要項等		
収支予算書に記載した経 ⑨ 費の積算根拠となる見積 書など	・収支予算書に記載された額と突合すること。		
⑩ 規約	・団体で、規約を作成している場合。		
⑪ 団体の役員名簿	・役職、氏名が確認できること。(個人の住所不要) ・実行委員会の場合、活動の本拠が確認できること (市町村名まで)。 ・会計担当が明記されていること。		